

市立病院の経営状況

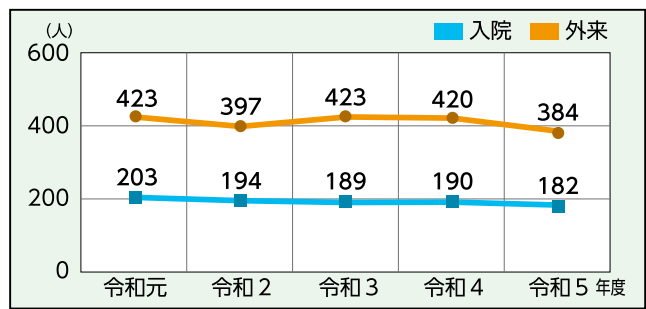
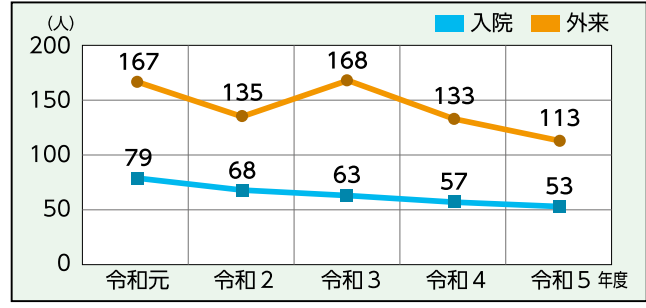
市では、3病院と4診療所の運営と管理を行い、市民に安全で質の高い地域医療を提供しています。

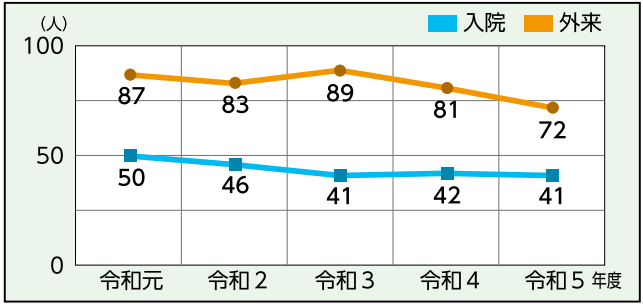
近年は人口減少による患者数の減少や、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行したことで、国からの新型コロナウイルス関連交付金が減少し、病院と診療所に赤字額が大幅に増加しています。この状況から市民の税金で賄っている市の一般会計を大きく圧迫しています。

今後も自治体病院として維持、継続していくためには、さらなる病床数の見直しや機能分担、病院間の連携強化を行い、経営の効率化に早急に取り組む必要があります。

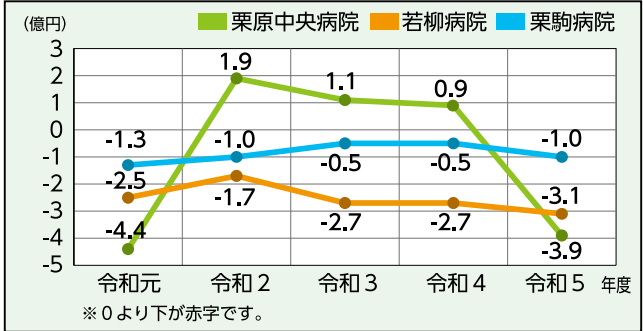
さらに人口減少、特に少子化により、医師・医療スタッフの確保が難しくなっており、人材の確保が喫緊の課題になっています。

市立3病院と4診療所の1日当たりの平均患者数

栗原中央病院では、一日当たりの入院や外来の平均患者数が減少傾向にあります。また、若柳病院と栗駒病院も同様に患者数が減少しています。

その他、市立4診療所でも一日当たりの外来患者数は減少しています。

市立3病院の収支状況

栗原中央病院では、新型コロナウイルス関連交付金により、令和2年度から令和4年度では収入が支出を上回り、黒字になりました。しかし、令和5年度はこの交付金が減少したことから赤字になっています。また、若柳病院と栗駒病院では、いずれの年度でも赤字の状況が続いています。

問 医療局医療管理課

☎(21)5631

図1 1日平均患者数(栗原中央病院)

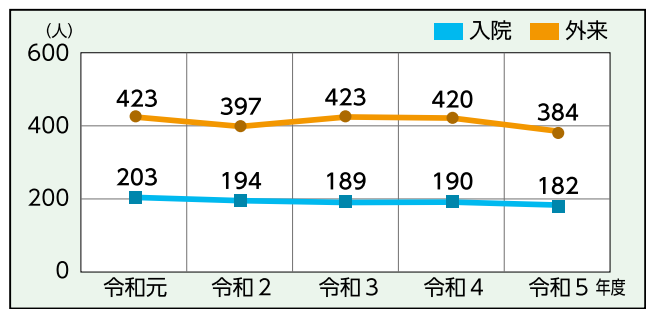


図2 1日平均患者数(若柳病院)

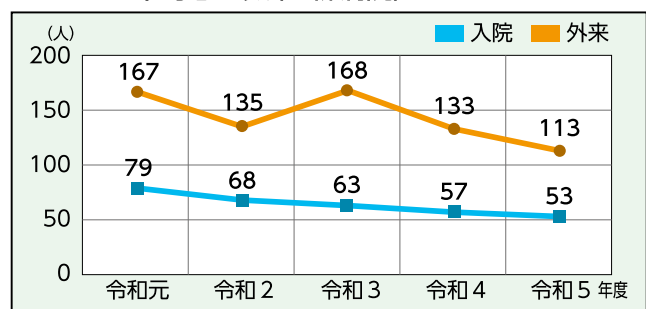


図4 市立4診療所の1日平均外来患者数

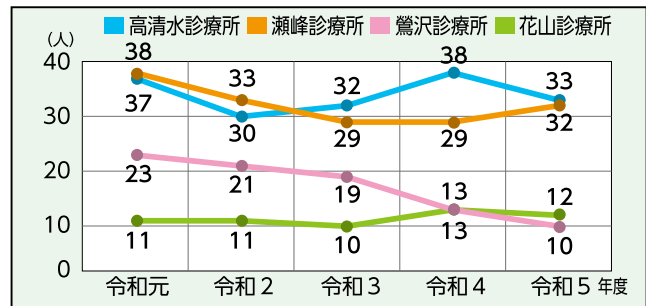
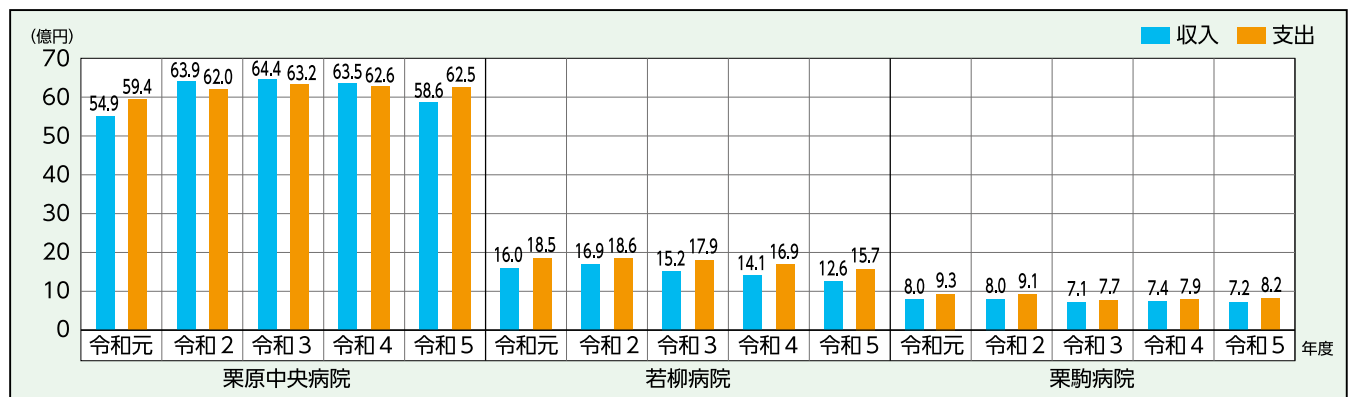


図6 市立3病院の収支状況



基準を超えるペダル付原動機付自転車の登録

電動自転車や、一定の基準(電動アシスト比率など)を超える電動アシスト自転車は、ペダル付原動機付自転車に該当します。これらは、一般原動機付自転車と同様に扱われるため、ナンバープレートの取り付けが必要です。

ナンバープレートは、各総合支所市民サービス課で交付します。申請方法など詳しくは、市ウェブサイトで確認いただくか、問い合わせください。

問 総務部税務課

☎(22)1121

小規模貯水水道の管理

貯水槽の管理は、建物所有者や貯水槽設置者が行います。適正な清掃や点検を行います。

●貯水槽水道とは 貯水槽(受水槽や高置水槽)を用いる水道施設のことです。中でも、貯水槽の有効容量が10立方メートル以下のものを、小規模貯水水道水道といいます。

●管理方法

□1年以内に1回、定期的な清掃してください。
□貯水槽やふたにひび割れ

がないか、異物混入はないか定期的に点検してください。特に、地震、台風、大雨、凍結の後は念入りに点検してください。

問 上下水道部施設課

☎(42)1133

スマイルサポーター制度

市では、市道環境の維持向上に関するボランティア活動に意欲がある地域の皆さんや企業を、スマイルサポーターとして認定しています。

●対象 NPO団体、町内会、自治組織、商工会、クラブ組織などの任意団体、企業 ※栗原市コミュニティ組織一括交付金で活動する区域は除く

●活動内容 定期的な清掃、緑化作業(除草・花壇植栽)、歩道除雪など ※市でボランティア活動保険に入ります。

問 建設部建設課

☎(22)1152

令和6年度い・ど・う市長室

問 企画部市政情報課

☎(22)1126

7月2日(火)から30日(火)にかけて、市長と市民がまちづくりや地域課題解決の意見交換を行う「い・ど・う市長室」を全10地区で開催し、166人の市民が参加しました。寄せられた意見の一部を紹介します。

問 災害時、車中泊避難指定場所を設置してほしい。

(築館会場)

災害時の車中泊は必ず起きるので、車中泊が可能な場所を検討したい。

問 宮城県に自動車の工業団地が形成され、半導体の工場誘致も決定した。今後を見据え、市にも同様の工業団地、企業誘致を。(栗駒会場)

答 築館・若柳金成インター両工業団地の整備により企業誘致を図っている。今年度は500万円を調査し、半導体の企業などを受け入れる工業団地を造成したい。

問 子どもが遊べるアスレチック施設を設置してほしい。成長する過程で、楽しい思い出があれば、将来地元に戻ると思う。(栗駒会場)

答 高清水中学校跡地に子どもたちが遊べる公園を整備

問 民地から道路へはみ出した樹木などの撤去について、伐採して法的に問題がないか。所有者が分からない場合はどうすべきか。

(瀬峰会場)

答 所有者が対処するものだが、令和5年の民法改正により、所有者が分からない場合や応じない場合は、越境された土地所有者が切ることが出来るようになった。

問 栗原市は住みたい田舎全国一位となったが、移住者数は。数十年後は人口が約半分になる。米百俵の精神のように、子どもや孫のため、事業の選択と集中を行い、栗原市を消滅させないほしい。(鷺沢会場)

答 昨年度末までに342組860人が移住した。さまざまな定住対策を行い、学校給食費の無償化など、子育て世代の負担を軽減しており、継続していきたい。

問 若者が集える公園や楽しい場所、働く場があれば、若者が栗原を好きでいてく

め、栗原市を好きでいてく



▲「い・ど・う市長室」の様子

答 スマートフォンを活用した情報伝達は素晴らしい取り組みなので、情報共有したい。

問 町内会の連絡網にLINE WORKSを活用したところ、チラシ配布などの手間が省けた。これまで地域活動に興味を持たず、参加しなかった住民が活動内容を知り、参加してくれるようになった。市は市民にSNSの活用を勧めているが、身近な町内会でそれを推進するように応援してほしい。

(志波姫会場)